

生産指数 3期連続の低下

1 概要

平成13年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、生産、出荷、在庫は低下し、在庫率は上昇した。生産は3期、出荷は4期連続で低下となった。

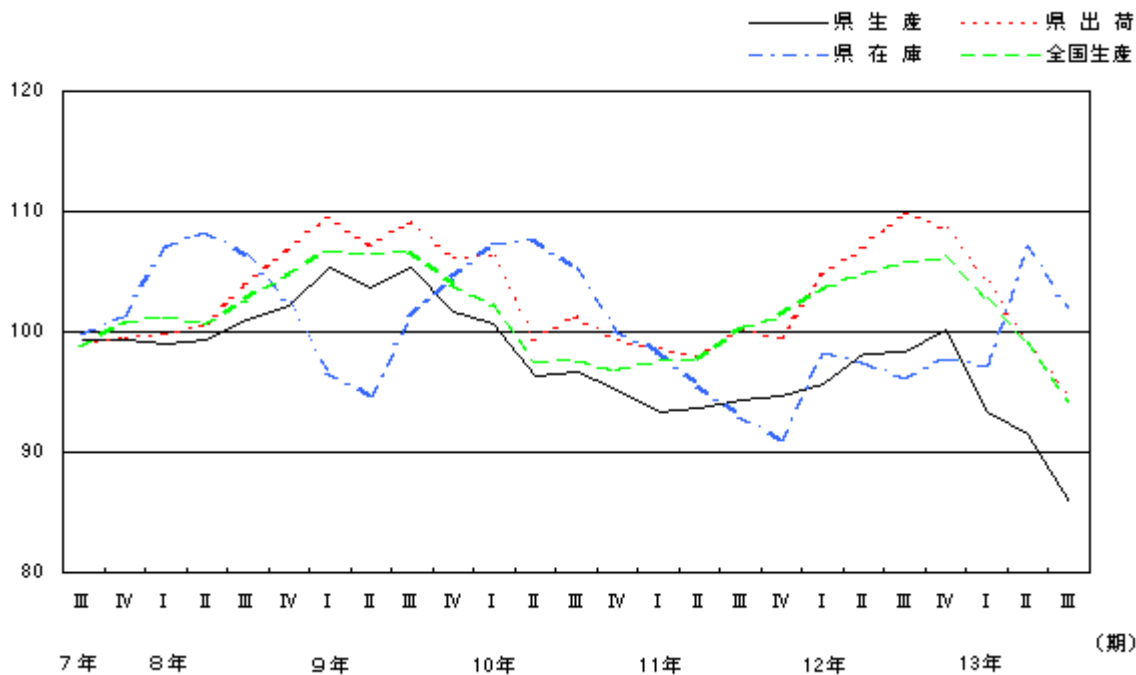
前年同期比では、生産、出荷ともに3期連続で低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	85.9	△6.1	△12.7	94.2	△4.8	△11.1
出荷	94.7	△4.3	△13.9	97.0	△4.0	△10.5
在庫	102.0	△4.7	6.2	98.1	△2.4	3.3
在庫率	116.3	7.6	20.0	112.9	1.9	13.9

前年同期比は原指数による。全国の在庫指数は期末値による。

－埼玉県鉱工業総合指数の推移－

（平成7年平均＝100 季調済）



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中4業種が上昇し、15業種が低下した。上昇には化学工業、食料品工業などが寄与し、低下には一般機械工業、電気機械工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中5業種が上昇し、14業種が低下した。上昇には輸送機械工業、化学工業などが寄与し、低下には電気機械工業、一般機械工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には一般機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には電気機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業などが寄与した。

